



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 デンヨー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6517 URL <http://www.denyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白鳥 昌一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門長 (氏名) 兎澤 俊哉

TEL 03-6861-1111

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	46,256	15.7	4,449	67.8	4,537	54.1	3,102	59.3
2019年3月期第3四半期	39,982	10.5	2,651	1.0	2,945	3.3	1,947	7.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,912百万円 (275.1%) 2019年3月期第3四半期 776百万円 (75.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	147.98	
2019年3月期第3四半期	91.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	76,837	58,199	72.9
2019年3月期	74,085	56,290	73.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 55,984百万円 2019年3月期 54,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		22.00	42.00
2020年3月期		22.00			
2020年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,500	7.1	5,200	23.8	5,400	17.6	3,600	13.7	171.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	22,859,660 株	2019年3月期	22,859,660 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,884,630 株	2019年3月期	1,901,761 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	20,965,423 株	2019年3月期3Q	21,195,433 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料記載の業績予想には発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 製品区分別の販売実績	9
(2) 地域別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出及び生産に弱さが見られるものの、雇用や所得環境の改善が継続するなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米中通商問題や中国経済の減速など先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、首都圏の再開発工事や防災・減災関連工事など建設需要は堅調に推移し、また、近年相次いで発生している自然災害の影響もあり、停電対策用の発電機に対する需要が高まりました。海外においては、米国市場の需要が高水準で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、多数の新製品を市場に投入するとともに、各地で実際の製品を用いた営業活動や生産体制の整備に注力してまいりました結果、売上高462億56百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益44億49百万円（同67.8%増）、経常利益45億37百万円（同54.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億2百万円（同59.3%増）となりました。なお、関連会社において滞留債権に対する貸倒引当金を計上したことから持分法による投資損失1億46百万円を計上しております。

セグメント別概況は次のとおりです。

(日 本)

日本では、国内向けは、レンタル市場向けの可搬形発電機の出荷に若干落ち着きが見られましたが、防災意識の高まりなどを背景に、非常用発電機の出荷が好調に推移し、また、北米向けも大型発電機の輸出が増加しましたことから、売上高318億2百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益22億70百万円（同67.9%増）となりました。

(アメリカ)

アメリカは、堅調な景気を背景に、主力のレンタル市場向けに発電機の出荷が引き続き増加しましたことから、売上高114億36百万円（同45.9%増）、営業利益9億98百万円（同52.7%増）となりました。

(アジア)

アジアは、地下鉄などの交通インフラ整備向けに発電機の出荷が増加しましたことから、売上高27億83百万円（同9.8%増）となりました。また、ベトナム工場における原価率の改善もあり、営業利益6億34百万円（同42.2%増）となりました。

(欧 州)

欧州は、前年同期の排出ガス規制に伴う駆け込み需要が落ち着いたこともあり、売上高2億34百万円（同53.1%減）、営業利益19百万円（同8.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、528億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億55百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加23億39百万円や、原材料及び貯蔵品の増加7億89百万円などによるものであります。

固定資産は、240億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3百万円減少いたしました。これは主に、保有株式の評価替等による投資有価証券の減少3億89百万円などによるものであります。

この結果、資産合計は、768億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億51百万円増加いたしました。

(負債)

流動負債は、151億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億17百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加8億65百万円や、短期借入金の減少2億21百万円などによるものであります。

固定負債は、34億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加いたしました。これは主に、一部の在外連結子会社におけるIFRS第16号「リース」の適用によるリース債務の増加2億82百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は、186億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億43百万円増加いたしました。

(純資産)

純資産は、581億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億8百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上31億2百万円や、その他の包括利益累計額の減少3億26百万円、配当金の支払9億59百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.2ポイント低下し、72.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦の影響や中東地域における地政学的リスクが懸念されますが、国内の防災・減災対策に係る需要は好調に推移しており、また、米国市場も堅調に推移するものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、中期経営計画「Denyo2020」における2年目の各種施策を着実に実行し、業績の拡大を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、2019年11月5日に公表いたしました予想から変更はしておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,189	17,529
受取手形及び売掛金	19,250	18,223
電子記録債権	3,503	4,324
有価証券	999	999
商品及び製品	4,258	4,055
仕掛品	1,236	1,436
原材料及び貯蔵品	5,152	5,942
その他	263	296
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	49,849	52,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,303	6,971
機械装置及び運搬具(純額)	1,989	1,841
土地	4,834	4,832
建設仮勘定	101	602
その他(純額)	184	161
有形固定資産合計	14,414	14,410
無形固定資産	364	612
投資その他の資産		
投資有価証券	9,104	8,714
その他	358	301
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	9,457	9,010
固定資産合計	24,236	24,033
資産合計	74,085	76,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,296	10,161
電子記録債務	2,146	2,429
短期借入金	431	210
未払費用	670	679
未払法人税等	538	553
賞与引当金	636	366
役員賞与引当金	75	55
製品保証引当金	99	75
その他	728	608
流動負債合計	14,624	15,141
固定負債		
長期借入金	1,110	1,095
リース債務	0	282
繰延税金負債	1,323	1,450
退職給付に係る負債	432	400
その他	304	267
固定負債合計	3,170	3,496
負債合計	17,794	18,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,954	1,954
資本剰余金	1,779	1,779
利益剰余金	48,793	50,933
自己株式	△2,107	△2,089
株主資本合計	50,420	52,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,464	3,446
為替換算調整勘定	301	△14
退職給付に係る調整累計額	△32	△25
その他の包括利益累計額合計	3,732	3,406
非支配株主持分	2,137	2,214
純資産合計	56,290	58,199
負債純資産合計	74,085	76,837

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	39,982	46,256
売上原価	30,842	35,428
売上総利益	9,140	10,828
販売費及び一般管理費	6,488	6,378
営業利益	2,651	4,449
営業外収益		
受取利息	30	36
受取配当金	150	155
受取家賃	62	60
持分法による投資利益	47	—
為替差益	16	—
その他	47	91
営業外収益合計	354	343
営業外費用		
支払利息	32	42
売上割引	16	17
持分法による投資損失	—	146
為替差損	—	32
その他	12	17
営業外費用合計	61	256
経常利益	2,945	4,537
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	3	218
特別利益合計	4	218
特別損失		
固定資産処分損	3	40
減損損失	107	—
投資有価証券売却損	1	22
特別損失合計	112	62
税金等調整前四半期純利益	2,836	4,692
法人税、住民税及び事業税	692	1,229
法人税等調整額	50	170
法人税等合計	743	1,399
四半期純利益	2,093	3,292
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,947	3,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	145	190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,097	△18
為替換算調整勘定	△228	△370
退職給付に係る調整額	10	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△1,317	△380
四半期包括利益	776	2,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	674	2,775
非支配株主に係る四半期包括利益	101	136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手は原則全てのリースについて資産及び負債を認識しております。

IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従って、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の無形固定資産が2億76百万円、固定負債のリース債務が2億82百万円それぞれ増加し、利益剰余金の当期首残高が2百万円減少しております。なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	29,107	7,839	2,535	500	39,982	—	39,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,344	249	2,671	2	6,269	△6,269	—
計	32,451	8,089	5,207	503	46,251	△6,269	39,982
セグメント利益(営業利益)	1,351	653	446	21	2,473	177	2,651

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、廃止・解体処分を決定した寮について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間において107百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額
	日本	アメリカ	アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,802	11,436	2,783	234	46,256	—	46,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,816	216	3,140	3	7,176	△7,176	—
計	35,619	11,652	5,924	237	53,433	△7,176	46,256
セグメント利益(営業利益)	2,270	998	634	19	3,922	526	4,449

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 製品区分別の販売実績

(単位：百万円)

製品区分の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減	前期比 (%)
発電機関連	31,223	37,143	5,919	19.0
溶接機関連	3,746	3,714	△31	△0.9
コンプレッサ関連	862	751	△111	△12.9
その他	4,150	4,648	497	12.0
合計	39,982	46,256	6,274	15.7

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別の販売実績

(単位：百万円)

地域の名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減	前期比 (%)
日本	24,322	26,853	2,530	10.4
アメリカ	10,163	13,906	3,742	36.8
アジア	3,883	4,100	216	5.6
その他	1,612	1,396	△215	△13.4
合計	39,982	46,256	6,274	15.7

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。